

## 着任挨拶

# 地域の期待に応えて

保養会 総務部長 山本 秀明



平成31年4月1日付けで保養会総務部長に就任いたしました山本と申します。出身は日本海（玄界灘）に面した福岡県の小倉です。村田英雄さんのデビュー曲「無法松の一生」の歌詞にある小倉生まれの玄海育ちです。

前職では、独立行政法人の病院（一般病床）などに勤務していました。主に高齢者の慢性期医療と介護を担う保養会と、これまで勤務していた病院とでは、施設としての機能、提供するサービスの内容は異なりますが、地域の方々にサービスを提供するという役割に大きな違いはないと思っております。

保養会の位置する清瀬市では後期高齢者人口が10年間で50%以上の増加率を示している中、東京都保健医療計画をみると当保健医療圏では慢性期患者の埼玉県への流出もみられており、保養会として地域にお住まいの方々の期待に更に応えていくことが役割として求められているところです。

私も保養会の一員として、保養会の理念「地域に信頼され、貢献できる病院・施設を目指します」のもと、今までの経験を活かし、微力ではありますが努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 就任のご挨拶

竹丘病院 事務長 野中 博明



病院の周りに咲いている花が桜からハナミズキに変わり、そして本格的な夏の到来の時期となりました。4月1日付けで当院に事務長として採用され、あっという間に3ヶ月が過ぎました。肥前の国・佐賀県に生を受け、就職に伴い居住地を香川県、東京都、静岡県、北海道、兵庫県、茨城県と転勤。4年前にまた東京都に戻り、現在は日野市にある「多摩動物公園」の側の自然豊かな所に住んでいます。長い転勤中に病院に勤務したのが20年ありますが、残念ながら当院が取得している「療養病棟入院基本料」を取得している病院での経験はなく、改めて勉強し直さなければならないと思っています。前職の病院から当院に患者を紹介し入院を引き受けてもらったこともあり、種々の医療体制の中における「当院の必要性」を今十分に噛みしめているところです。早く皆さんの中に溶け込み、少しでもお役に立てるよう努めてまいりますので、ご指導賜りますようお願ひいたします。